

レポートの添削指導および評価

■ レポートの返信

- ① 受付日より返信まで、平均30日程度(標準)を要します。なお、受付が集中する科目試験受験のためのレポート提出締切週および夏期・冬期の長期休暇、連休などの前後期間はさらに日数を要する場合があります。
- ② 返信されたレポートは学修記録ですので、少なくとも所期の目的が達成されるまでは控え(データまたはコピーなど)を保管しておいてください。

■ 評価

次の4段階評価とします。

合 格：A ／ B ／ C

再提出：D ⇒添削指導などに従い、学修継続の意味を含めて2週間を目安として再提出をしてください。

詳細は「Web TAMA」のカテゴリ「各種資料(マニュアル等)」→「テキスト履修シラバス・レポートガイド」で確認してください。

■ 添削指導

レポート入力画面のフィードバック欄、またはフィードバック時添付ファイルの場所に添削指導内容が添付され返信されます。評価が「D」(再提出)の場合には、この添削指導に基づき改めて作成、提出することになります。

■ 不正レポート

次の各項に該当するレポートは不正行為と見なします。

不正行為、または不正行為の疑いがある場合、該当学生は本学に出校させ、面談にて事情を聴取した上で、玉川大学教育学部教育学科通信教育課程規程第33条および不正行為の処置・処分に関する規定に基づき処分(申込手続き等を含むすべての学修活動が停止)します。なお、処分内容によって教育実習・介護等体験に参加できなくなる場合があります。

1. 他人に作成してもらったレポートを提出すること。
2. 他人のレポートの一部または全部を流用したレポートを提出すること。
3. インターネット等で流布されている論文の剽窃あるいは販売されているものを使用すること。
4. インターネット等でレポートを販売すること。
5. 出典(ウェブ上の資料を含む)を明記せず、丸写しすること。
6. 制作物および作品についての不正行為も前各項に準ずる。
7. その他これに準ずる行為。